



アシックスが ESG投資指標「Dow Jones Best-in-Class Asia Pacific Index」の構成銘柄に11年連続で選出

株式会社アシックスは、このたび、世界の代表的な ESG 投資指標である「Dow Jones Best-in-Class（以下「DJ BIC」※）Asia Pacific Index」の構成銘柄に 11 年連続で選出されました。

「DJ BIC」は、米国 S&P ダウ・ジョーンズ社とスイスの ESG アセスメント会社である SAM 社が共同で開発した世界の代表的な ESG 指数で、世界各国の企業の持続可能性（サステナビリティ）を経済・環境・社会の 3 つの側面から評価し、優良企業を選定するものです。

「DJ BIC Asia Pacific Index」は、アジア・オセアニア地域の企業を対象とした指数で、今回は日本企業 76 社を含む 162 社が選出されました。

なお、当社は、世界主要企業 ESG 評価の代表的な発行物である、S&P Global の「サステナビリティ・イヤーブック 2026」に 3 年ぶりに選定され、当社のサステナビリティへの取り組みが業界上位 15% であると評価されました。世界で 9200 社以上が評価対象となり、日本企業 69 社を含む 848 社が選定されました。

今後も、引き続き、事業のさまざまな場面でサステナビリティに配慮した取り組みを推進し、持続可能な社会の実現に向け、さらに貢献していきます。

※2025 年 2 月に Dow Jones Sustainability Indices から名称変更

○アシックスのサステナビリティ活動について

<http://corp.asics.com/jp/csr>

